

音楽

小学校第6学年 「曲想を感じ取り 曲想を生かした歌い方をしよう」

●これは、「埼玉県小学校教育課程指導実践事例集 平成24年3月」のP106～108を基に、加筆・修正して作成したものです。自分たちの合唱を鑑賞し、自分たちの課題に気付き、表現の工夫を図る授業です。展開中の①から④は以下の【課題解決のための授業改善の視点】のそれぞれの取組であることを表します。

【課題解決のための授業改善の視点】

- ① 見通しを立てたり振り返ったりする学習活動
- ② 音楽を聴き取り、感じ取る学習の充実
- ③ 表現及び鑑賞の能力を高める言語活動の充実
- ④ 学習意欲を高める指導方法の工夫

〔共通事項〕については、音楽活動を通して、意図的・計画的に指導する必要があります。



【教材】

・「ふるさと」高野 辰之 作詞 岡野 貞一 作曲

【本時の目標】

- (1) 曲想を感じ取り、表現の工夫をするようにする。(音楽表現の創意工夫) 観点②
- (2) 曲想を生かした歌い方で歌うようにする。(音楽表現の技能) 観点③

学習活動	指導上の留意点 ◇評価規準【方法】 △努力を要する児童への支援 ★教育に関する3つの達成目標との関連 ◎学力向上プランとの関連
1 前時に録音をした自分たちの合唱を聴く。(一部分) ・どのように感じたか意見を言う。	・児童の意欲を高め、本時のねらいを自分たちの課題として捉えることができるように、子どもの意見を生かしながら、本時のねらいにつなげていく。
<p>児童が課題意識をもてるような工夫をします。本日のねらいの必要感をもたせています。1の場面(導入)では、</p> <p>①自分たちの合唱を聴き、課題意識を高める。(この学習指導案) ②前時のワークシートを活用し、児童の意見を紹介する。(別の案)等が考えられます。</p> <p style="text-align: right;">① ④</p>	
2 本時のねらいを確認する。	本時のねらい 「曲想を生かした歌い方」をしよう。
<p>本時のねらいを明確にするために、曲想について、ふるさとを思い出している感じなど、前時の授業にて話し合っています。</p> <p style="text-align: right;">①</p>	
3 自分たちの合唱を聴き、どのように歌ったらよいか考える。 ・どのように感じたかを話し合う。 ・どのように歌ったらよいかを話し合う。	・聴く観点、話し合う観点を明確にするために、観点を〔共通事項〕の音色、フレーズに絞る。 ・拡大楽譜を活用し、児童の意見を整理して板書できるようにする。 ★先生や友達の発表をしっかりと聞き、自分の考えを伝えることができる。
<p>児童の言語活動の充実を図るため、児童に発言させたい言葉を事前に明確にしておきます。</p> <p style="text-align: right;">③</p>	
3の場面では、聴く観点を明確にした上で、児童が感じ取る、聴き取る活動から表現の工夫につながるようにしています。 聴く観点→〔共通事項〕音色、フレーズ	<p>＜児童の反応＞①・音色について ②・フレーズについて</p> <p>①歌声がきれいではない。かたい感じがする。 ②フレーズの最後が短い。歌のはじめ、終わりが揃っていない。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>①自然で無理のない歌い方で歌う。肩の力を抜いて歌う。 ②深く息を吸って、フレーズの最後をていねいに歌う。お互いの声を聴きながらブレスを合わせる。</p>
4 曲想にあった音楽表現をする。(具体的な展開例)	◎3の活動と4の活動を交互に入れ、曲想にあった歌い方を考えることと音楽表現の技能の関連を図りながら、2つの能力をスパイラルに高めていく。
<p>☆教師の働きかけ ○児童の反応</p> <p>①＜音色＞ ☆肩の力を抜いて歌ってみよう。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>歌唱活動</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○自然で柔らかな声になった。でも音量が少ない。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>☆とても柔らかな音色になってきました。更に響きのある声にするにはどうしたらよいですか。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○おなかを使って歌う。呼吸を意識して歌う。</p>	<p>話し合いばかりにならないように、歌いながら、試行錯誤しながら感じ取り、聴き取る学習を充実させていきます。</p> <p style="text-align: right;">②</p>
<p>②＜フレーズ＞ ☆フレーズの最後を丁寧に歌ってみよう。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>歌唱活動</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○音楽がつながってきた</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>☆つながってきましたね。1段目と2段目、フレーズ(4小節)はどのような強さになっていくといいですか。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○デクレッシェンドで歌ったらどうでしょうか。 ○クレッシェンドで歌った方がよいと思います。</p>	<p>評価しながら、更に児童の思考を促す発問をし、児童の気づきを大切にします。</p> <p style="text-align: right;">③</p>
<p>ほとんどの児童が概ね満足できる状況であることを確認できたら、更に音楽表現の工夫ができるように発問を考えておきます。</p> <p style="text-align: right;">③</p>	

